



寒川町
自治会

さむかわ

自治会だより

2026.6
No.58



©2020 一般社団法人 寒川町観光協会



「自治会長連絡協議会ホームページ」を開設しています。
自治会の情報やこれまでの自治会だよりを掲載しています。
PC やスマートフォンによりご覧ください。

寒川町の 22 の自治会は、
住みやすいまちにするため
日々活動しています。

寒川町自治会長連絡協議会 会長 猿渡修悟



日頃より自治会活動に対し、ご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

寒川町自治会長連絡協議会会長に選任されました、猿渡修悟と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

寒川町では、近年大きな災害の発生はありませんが、最近の気候変動を考えると、台風や洪水にも備えが必要だと感じています。寒川町の各自治会でも、地震やその他の自然災害の発生を想定し、その対応に、これまで以上に力を入れて取り組んでいます。自治会員の皆さんから、ご協力いただきました自治会費は、自治会により差はありますが、かなりの割合を災害対策関係に計上し、災害時、自治会員の皆さんにより良い対応ができるよう整備をすすめています。

住民の高齢化も進んでいて、独居や障害をお持ちの方・子育て世代への災害時支援についても、対応する必要があります。

自治会役員の高齢化や、また、なり手不足などの現状を考えると、自治会は、民生委員や社会福祉協議会など各種団体のみなさんとも協力し、これらの問題に取り組んでいく必要を感じています。

自治会長連絡協議会では、ホームページを作成し、各自治会の活動について情報発信もしています。夏祭りや防災訓練、美化運動などにも地域住民の皆さんに積極的にご参加いただき、住民同士の助け合いの輪が広がりますよう、ご協力をお願いいたします。未だ自治会に加入されていない方々も、ぜひ、自治会にご加入いただければ大変ありがたいです。

これからも自治会活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

スマートフォンから自治会加入ができます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

県外視察研修

防災と福祉をテーマに町の課題でもある自主防災に係る施設見学を行い、見識を深めるため、群馬県渋川市へ県外視察宿泊研修を6月26日に実施し、自治会長含む31名が参加しました。

埼玉県防災学習センター そなーえ(体験・施設見学)

災害に強い地域づくりのため、地震や暴風などの災害時の対処方法を体験・学習しました。

群馬県社会福祉総合センター (説明・施設見学)

福祉用具展示場にて約500点の福祉用具の展示を見学し、相談員の説明を聞きながら実際に用具を体感しました。



令和8年度自治会長紹介 (敬称略)

田端	小川 哲男	大曲	石塚美智子	大蔵	石井 耕一
一之宮東	森 一光	岡田東	町田 千夏	小谷	山崎 安弘
一之宮西	横山 肇	岡田西	熊山 一利	新橋アパート	松本 優
一之宮北	上原 勇太	新町	金澤 純一	宮山南部	河原田 澄
一之宮ソフィア	猿渡 修悟	越の山住宅	菅野 優樹	小動	米山 明夫
中瀬	大國 一郎	岡田もくせいハイツ	亀井三枝子	宮山	小泉 直樹
筒井	光延 秀夫	県営寒川もくせいハイツ第二	竹田 智一	倉見	井上 稔
		菅谷台	廣田 正敏		

目次

会長あいさつ	1
令和8年度自治会長紹介	2
令和7年自治会長連絡協議会の活動報告	3
令和7年度自治会の活動報告	4
自治会に加入しませんか	12
自治会マップ	12

寒川町議会との懇談会

町議会の総務常任委員会との懇談会を11月4日に行い、自治連からは令和7年度役員7名が出席し、テーマに対しお互いの考えを話し合う場となりました。

懇談会テーマ ◆自治会に求めていること

町理事者との懇談会

町理事者(町長、副町長、教育長)との懇談会を1月26日に行い、自治連からは令和7年度役員7名が出席しました。令和7年度は各自治会から多数の意見が挙がり、幅広い自治連からの質疑にお答えいただきました。

懇談会テーマ ◆町長と語る

団体功労者総務大臣表彰



竹田智一氏が受賞 (県営寒川もくせいハイツ第二自治会長)



令和7年11月26日に令和7年度自治会長連絡協議会監査員の竹田智一氏が、自治会等の地縁による団体の代表者 県営寒川もくせいハイツ第二自治会長として18年に渡り在職し、地域的な共同活動を通じて良好な地域社会の維持及び形成に顕著な功績があったと認められ、この功績に対し、総務大臣より表彰を受けました。

竹田智一氏は、平成19年度に県営寒川もくせいハイツ第二自治会長に就任してから令和7年度までの18年間、自治会活動にご尽力いただきました。また、18年間のうち6年は自治会長連絡協議会の役員を経験されました。

自治会の活動報告

寒川町の自治会では、より住みやすい地域にするため、お祭りやサロンなど住民同士の交流を深めるためのふれあい行事、誰もが安心して住めるよう防災訓練や防犯活動を行っています。自治会だよりでは町内全22自治会それぞれが、地域の特色を活かして実施している様々な活動の一部を紹介します。

どんど焼きの開催

令和7年度田端自治会顧問 三堀清廣

皆さんの地域では小正月の行事「どんど焼き」をしていますか。田端では、町内会ごとに貴船大神総代と共同で「どんど焼き」を主催しています。道祖神に正月飾りなどで御飯屋を作り、1月14日に「どんど焼き」をする場所に移動させて燃やします。その熾火で団子を焼き、1年の無病息災を願いお団子を食べます。最近では、参加しやすい様に14日に近い日曜日に行っています。今年は強風のため1日延期して12日に行いました。自治会役員が火をつけ、団子を持った人々が集まり、火の勢いが弱まった頃から思い思いに柳の枝につけた団子をあぶります。この地域では、柳の木を使いますが、皆さんの地域はいかがですか。団子が焼ける間、子どもにはおかし、大人にはお酒やつまみ、焼き芋など提供され、話が盛り上がります。地域の消防団も協力してくれています。田端の地域にはまだまだ田んぼが残っていて、今しばらくはこの昔ながらの行事が楽しめそうです。



令和7年度活動報告

令和7年度一之宮東自治会長 森一光

全国的に自治会や町内会への加入率が低下している現代社会において、メリットやデメリットを考える方が多く見られるようになったと感じます。自治会はその地域に住む方々が、防犯・衛生・防災・レクリエーション等を地域のつながりとして取り組んでいくためのものであると認識しています。



その取り組みの一環として、一之宮地域全体でシニアを対象とした「夢クラブ」の活動を後押ししています。また、令和7年度は避難所運営委員会を開催し、防災活動の推進に取り組みしました。

そして、10月26日に実施した自主防災訓練はあいにくの雨となりましたが、南小学校の体育館、グラウンド等を活用し、充実した訓練を行うことが出来ました。

年度末には、1月にどんど焼き、2月には豆まき、3月の公民館祭に参加し、地域の絆を深めた1年となりました。

非常時に本当に頼れるのは、何よりも周囲の人の助けだと思います。

新年度も地域のつながりを大事に、一之宮東自治会は活動して参ります。

講演型防災訓練の実施

令和7年度一之宮西自治会長 横山肇

毎年防災訓練を天候にかかわらず行っています。今年も10月第4日曜日に講演型防災訓練を実施致しました。

町によって令和4年6月に作成されている冊子「防災寒川町ハンドブック」の内容を講演していただき、講演内容に伴う一之宮西自治会による自主防災の取り組みを説明しました。



参加者よりご質問、要望をいただき、防災に対する備えや、実際に発生した場合の対応について更に深めて頂けたと思います。

同時に会員の皆様の安否確認を安否確認カードにより行いました。会員2215人のうち1557人を確認し、会員数70.3%を確認できる結果となりました。



そして、自然災害から財産を守るため、家庭用の消火器を特別斡旋するとともに、消火器の廃棄処分を16年ぶ

りに実施しました。これからも自助共助を促進して参ります。引き続きみなさんのご協力をお願い致します。

安心とみんなの居場所作り

令和7年度一之宮北自治会長 金子巖

子ども食堂＃ひろば”が5周年を迎えました。子どもたちが安心して集える居場所づくりを続けてこれましたのは、ボランティア、協賛の皆さまの温かいご支援のおかげです。毎月100人を超えるご来店があり、11月に5周年記念としてカレーを無料で提供しました。130人程の子どもや保護者高齢者の方々が来店し「いつもカレーがおいしい」「ここに来るのが楽しみ」との声をいただいています。今後も繋がりを大切に子どもたちと寄り添う活動を続けてまいります。

一之宮北自治会の高齢者サロン“フレンド”では毎月の交流会を通じて参加者同士の語らい、健康体操、季節行事を行い楽しく集える場づくりを進めています。地域の皆様のご協力により、リピーターが増えていることを嬉しく思います。

11月にはシニアクラブの親睦会で富士山 浅間神社に参拝しました。

自主防災活動につきましては10月24日に県総合防災センターで体験見学会を実施し、地震体験装置では大地震の揺れや暴風体験装置での強風の脅威を実感しました。

12月6日には避難所開設訓練を広域避難所である寒川中学校体育館にて行い、他自治会からも多数参加があり、非常に寒い中での訓練でしたが、充実した内容となりました。



令和7年度の活動報告

令和7年度一之宮ソフィア自治会長 猿渡修悟

当自治会では、自治会役員と防災専任役員、そして管理組合役員と共に自主防災組織を結成しています。毎年11月には自主防災班別研修会を開催し、12月には防災訓練を実施しています。

今回の安否確認訓練では、住民の73.8%の世帯が参加され、住民の77.4%の確認ができ、避難支援希望者に対しても全員の確認(未確認者は自宅訪問し確認)を取ることができました。

近年、災害が頻発していますので、住民の皆さんの防災意識が高まり、参加される方が多くなったようです。また、住民の高齢化が高まり、65歳以上が50.6%となりました。そこで、自治会下部組織の「椿の花サロン」と共催で、住民を対象にした、防犯講座・歌の会を実施し楽しんでもらうことが出来ました。



夏には、住民の皆さんに楽しんでもらえるよう、近隣自治会合同で、一之宮サマーフェスティバルを開催し、大勢の皆さんに楽しんでもらえました。

まちぐるみ美化運動でも参加者が増えてきています。自治会イベントに多くの住民が参加していただく事が、地域のつながりを深め「共助」の力を高めることとなりますので、自治会活動へのご参加をお待ちしています。

令和7年度の活動報告

令和7年度中瀬自治会長 大國一郎

今年度最初の自治会行事「夕涼み会」は猛暑日でしたが、盆踊・ビンゴゲーム・模擬店・抽選会を行い楽しいひとときを過ごすことが出来ました。1月のどんど焼きでは、婦人会を中心に、前日からだんご作り・豚汁を用意していましたが、当日は強風注意報の発令により、中止することとしました。どんど焼きが出来ず残念でしたが、豚汁や団子は来場していただいた方へお配りできました。

また、各地で地震・火災・水害・竜巻被害が起こって防災への意識、災害への準備の重要性が話題となっています。

自治会では、会員の人数把握のため、アンケート調査

を実施しました。大分県の大規模火災では、地域の人の声掛けが共助連携となり、焼失した家屋は多かったものの死傷者は出なかったと言われています。近年、会員の退会依頼もあり、会員数が減少し、安否確認等での会員のつながりの重要性を感じています。災害物資は備蓄していますが充分ではありません。会員各自でも災害備蓄を行ってください。

今後とも自治会活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



盆踊り大会の開催

令和7年度大曲自治会副会長 山口和朗

令和7年8月23日に大曲自治会にとって最大の行事である第3回盆踊り大会を開催しました。猛暑日が続く夏となりましたが、イベントの企画や事業の詳細な計画、熱中症対策や会場づくりを繰り返し話し合い、精一杯準備しました。



盆踊り大会の踊りの練習にはゆめクラブにご協力いただき、開催まで練習を重ねました。

令和7年度はゆめクラブ、自治会員、子ども会、おこじゅうの会など、準備段階から本当に多くの皆さんからご協力をいただき、感謝しかありません。

当日の朝も変わらず猛暑でしたが、業者等には依頼せず、自治会を支えてくれる皆さんで会場づくりを行い、盆踊り大会が始まると会場には長蛇の列ができていました。太鼓の音が鳴り響く中、中央には汗びっしょりで盆踊りを踊る人達がいて、かき氷や綿菓子のテントは子ども達の笑顔で溢れていました。

総参加者460名という昨年より多いにぎわいを見せた第3回盆踊り大会は、「家族のつながりや地域のつなが

りを感じる」という自治会の大きな目的を果たすための最高の機会となりました。

ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

令和7年度の活動報告

令和7年度岡田東自治会長 和田由香

令和7年度の夏祭りは、地域の皆様のご協力のもと、無事に開催することができました。各模擬店のほか、ヨーヨー釣りや抽選会、消防団によるイベント、盆踊り、50周年を迎えた岡田祭ばやしによる演奏など、多くの方にご参加いただき、盛況のうちに終了いたしました。

準備、運営にご協力してくださった皆様、遊びに来てくださった皆様に心よりお礼申し上げます。

自治会では、夏祭りをはじめ、どんど焼き、防災訓練、防犯活動、環境美化など、地域の暮らしを支える活動を行っております。特に自治会の行事は、地域の大人同士が顔見知りになる大切な場です。

いざという時に助け合える関係づくりは、普段の小さなつながりから生まれます。今後もイベント開催時には、ぜひご参加ください。心よりお待ちしております。



3 自治会合同防災研修

令和7年度岡田西自治会長 熊山一利

令和7年11月6日に、岡田東・岡田西・新町自治会の3自治会(参加者計10名)合同で神奈川防災センターへ研修に行ってきました。



神奈川防災センターでは、「地震体験」や「煙と地震」の再現映像を見ました。地震体験では、関東大震災の揺れに相当する「震度7」の揺れを体験することができまし

た。また、震災時に発生する煙の恐ろしさについても体験しました。機会があれば、自治会の皆さんにイベントへ参加していただきたいと思います。

防災センターでの体験後、昼食をとりながら地震による揺れを体験した感想や各自自治会の取り組みなどを話しながら、3自治会で交流を深めることができました。

自主防災活動では、スマホを使った安否確認の実施や防災倉庫の用具、備品の整備を行いました。お正月には子ども会等と連携して児童を対象としたコマ回し遊び、競技会を実施。参加賞や温かい豚汁、菓子パン等をふるまいました。

令和8年度も各種イベントを通じて会員相互の交流、親睦が深まることを願っています。

防災訓練・講習会の実施

令和7年度新町自治会長 金澤純一

令和7年12月14日に、新町会館で防災訓練を実施しました。寒い雨の日でしたが、男性10名・女性6名・子ども1名が参加してくれました。



昨今、新聞やテレビで、南海トラフ地震が起きた場合、震度7規模の揺れと10メートルを超える大津波が襲い、多くの死者や避難者が発生することが想定されています。自治会の中には不安になっている会員もいると思います。

そこで、南海トラフ地震について正しく知って不安を取り除いて、万が一の時に慌てないで落ちついて行動を取れるよう、防災訓練は「南海トラフ地震に備えて」をテーマに防災講習会と資機材を使った訓練を行いました。

防災講習会は町の担当部署より講師を派遣していただき、南海トラフ地震で寒川町では何が起きるのか、地震発生時の初期対応、防災対策、情報入手方法などを途中でクイズを交えながら受けました。

寒川町は震度5強が想定されていて、青森県東方沖地震で八戸市が震度6強の地震発生時にも死者が出ていないので、参加された皆さんも不安は多少取れたのではないかと思います。また、訓練のあとにお茶会で交流を深めて無事に防災訓練を終えることができました。

自治会の活気づくり

令和7年度岡田もくせいハイツ自治会長 亀井三枝子

岡田もくせいハイツ自治会では、2人目の女性自治会長として就任しました。高齢化が進む現代社会で自治会の活気を取り戻すことを目標に活動しました。

女性目線からの集会所の活用とコミュニケーション機会の増加を図るため、社会福祉協議会主催のお気楽体操を参考に、自治会長主催のカラオケ大会を実施しました。



その他にも、有志の自治会員が講師役になり、季節に応じたフラワーアレンジメントや、卓球などの催しを通じて、高齢の方が外出するきっかけを作れました。

今後も継続して皆さんが楽しめるような活動をしていきたいと思います。



地域ふれあいレクリエーション

令和7年度大蔵自治会長 石井耕一

毎年の大蔵自治会の行事として、青少年広場で「ふれあいスポーツ大会」、大蔵地域集会所で「大蔵消防分団との交流会」を行ってきました。

令和7年度より「地域ふれあいレクリエーション」として2つの行事を1つにまとめ、11月に大蔵長寿会、大蔵消防分団と連携し、大蔵地域集会所で開催することができました。

内容はゲーム(ストラックアウト・スカットボール・ボッチャ・卓球など)や消防自動車の試乗体験、子供向け消防服の試着体験、バーベキューや焼きそばなどで

す。当日は天気にも恵まれ参加者はお子さんから高齢者の方47名で各々ゲームを楽しんだり、バーベキューや焼きそば、サンドイッチに、舌鼓を打ちながら歓談したり楽しい時間を過ごすことができました。

このような行事は地域の住民同士が顔見知りになる機会を提供する場でもあります。今後も継続して行なうことで住民同士の親睦や絆を深め、より住みやすい「大蔵」にして行ければと思います。



令和7年度活動報告

令和7年度宮山南部自治会長 金子敏彦

日頃より自治会活動へのご参加について、感謝申し上げます。



令和7年度の主な活動は、毎月1回の自治会定例会、茅ヶ崎消防署救命講習会、自治会防災倉庫の棚卸、棚卸結果に基づく備品の入れ替え実施となります。

定例会は、役場地区担当職員の皆様の支援をいただきながら、役員ほぼ皆勤で開催することができました。救命講習会には10名の方の参加をいただきました。棚卸では、入れ替えが必要な非常食や医薬品を抽出し、不足品

目の見積もりを依頼した後、倉庫内に納入しています。

宮山神社例祭は、令和7年度は神輿渡御ルートが北回りのため、当自治会で御在所設置がなく、会長のみ準備、当日の奉仕をさせていただきました。令和8年度はよろしくお願いします。

地区内世帯の高齢化が進み、活動が困難な状況も増えてきていますが、このような状況下でこそ、共助が重要になってきます。難しい課題ですが、みんなで考えていければと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度活動報告

令和7年度小谷自治会長 山崎安弘

令和7年度小谷自治会の主な事業、活動は多岐に渡るものとなりました。

7月は自治会初の試みとして寒川町営プールで遊ぼうを実施しました。

9月はボウリング大会を実施し、幅広い世代の方が参加してくれました。75歳以上の会員の方には敬老の日の記念品(新米1kg)をお届けしたほか、本年めでたく100歳を迎えられた方には長寿のお祝い金をお届けしました。



10月にはサツマイモ掘りを実施し、11月に小谷ふれあい祭を小谷小学校体育館で実施しました。たくさんの方のご来場を頂き、旭が丘中学校の吹奏楽演奏や平塚七夕太鼓保存会の太鼓演奏、参加者による綱引き、盆踊り、最後に当てくじで盛り上がりしました。

自主防災活動では、スマホを使った安否確認、防災倉

庫の用具、備品の整備を行いました。

これらと並行して回覧板の電子化を図り、情報伝達がよりスムーズになるように勧めています。

今年度も各種イベントを通じて会員相互の交流、親睦が深まることを願っています。

グラウンド・ゴルフ大会と ふれあい抽選会

令和7年度小動自治会長 米山明夫

小動自治会では、地域の方々のふれあいを図るため、恒例の「グラウンド・ゴルフ大会」と「ふれあい抽選会」を11月2日に小動神社境内で開催しました。毎年、小さなお子さんから高齢者まで多くの方に参加いただいています。

今年のグラウンド・ゴルフは、特に若い世帯の参加があり、ホールインワンが出るなど活気のある大会となり、参加者や応援の方々には昼食として、おにぎりと飲み物を配布しました。



地元の多くの農産物を、小動神社や地元企業からも提供があり盛りだくさんの抽選会となり、結果が発表されるたびに歓声があがっていました。

この行事が地域の方々の交流を深めるとともに、地元の農産物を知っていただく良い機会となり、今後も継続して開催していきたいと思います。



令和7年度活動報告

令和7年度倉見自治会長 井上稔

日頃より自治会活動に対しましてご協力いただき誠にありがとうございます。

当自治会は17町内会の正副会長(評議員)の方々と役員で毎月定例会を行い、情報交換をしています。

恒例行事としまして、偶数月に開催のふれあいサロン絆では軽い体操、ボランティア団体による催物で交流の場としています。

8月納涼盆踊り大会は前年に続き実行委員会が中心になって開催しました。この大会には倉見地域の企業、商店会、福寿会、婦人会、さわやか倶楽部、こども食堂、輪おどりの会、JA倉見、こども会、倉輿会、法人様個人様方のご協賛・ご協力をいただき600名を超える参加がありました。老若男女問わず地域の交流と活性化に繋がるものと思います。

9月の神幸祭は町内会毎に役員さんで行在所の設営をしていただき、伝統的なお祭りで倉見地域の盛り上がりにつながったと思います。

10月の敬老事業としては満74歳以上の皆様へお祝いの記念品をお渡ししました。

11月には七五三祝いとして、地域の神社で健やかな成長を祈願するお祝いの行事も実施しております。

防災訓練は現在地域集会所にある資材等の使用方法など再確認をし、消防団の方によるAEDの使用方法や町民安全課の方による防災についての講演を開催しています。



これからも地域の交流と活性化に役立つ自治会を目指していきたいと思います。

令和7年度活動報告

令和7年度菅谷台自治会長 廣田正敏

菅谷台自治会は部落の氏神様を祀る菅谷神社の北の地域として、地域の様々な行事に参加しています。

自治会の運営は会長以下12名で行っており、加入世帯数は約100世帯です。

高齢者の世帯が多い現代ですが、若い世代の加入も増え、嬉しく思います。一時子どもが少なくなり、子ども会も無くなってしまいましたが、活動を再開することが

できました。関係者の皆様、ありがとうございます。

再結成された子ども会と、自治会、なごみ会が合同で、秋季にバーベキュー大会を実施しました。参加された皆さんから好評をいただけて非常に嬉しく思います。その他にも、芋ほりやクリスマス会、防犯活動を自治会として行いました。



様々な行事を行うことができたのも、自治会員の皆様と役員の方々のご協力のおかげです。本当にありがとうございます。今後も菅谷台自治会の活動を頑張りたいと思います。

新しいことづくしの1年

令和7年度越の山住宅自治会長 松村一洋

越の山住宅自治会は、越の山の緑と静かに流れる小出川に挟まれた、自然豊かな地域です。

しかしこの小出川は大雨が降ると水害が心配な悩みの種でもあります。

下流からの川幅拡張工事がやっと近隣まで進み、工事関係者と自治会で話し合いを何度も重ね、川幅が2倍以上になる拡張工事が無事完了します。



今後は対岸に予定している遊水地の工事 auchに進み、新しい小出川の川辺をゆったりと散歩する方々が見られることかと思ひます。

自治会においては高齢化の中で代替わりも進んでおり、若い世代の転入者との関わりが重要になってきます。

新しい試みとして、小中学生の入学祝、子ども夕涼み会の流しそうめんや花火、夏のラジオ体操などを催し、世代交流の場所を作りました。

また、久々に自治会の会則を新しくし、役員の選定方法を4月から新しいやり方で行うこととしました。

ごみ集積場の番号制による町との共有化連絡の簡素化・便利化など、全て自治会員の皆さんが協力してくださったおかげです。改めて本当にありがとうございます。

新しいことが多くあった1年でしたが、今後も自治会員の皆さんが一丸となり、明るい自治会になるよう願っています。

安全対策とこれからの宮山

令和7年度宮山自治会長 原光雄

様々な災害が発生した場合を想定して、16名の町内会役員から成る防災組織を再結成しました。

しかしどれだけ備えても、災害時にはどのような状況になるか分かりませんので、自助の基本として食料品やトイレ用品の備蓄を自主防災組織からPRしてまいりました。

自治会としては防災備品として、携帯ガスボンベや発電機、簡易トイレ等を備えるよう、町の協力を得て計画を進めていく予定です。

また、災害時に要支援者となる方々への日頃の声掛けはもちろんのこと、Jアラート発令時の声掛け(バディシステム)を一部町内会で実施しました。今後もこのシステムを利用していく予定です。

宮山自治会は寒川神社への奉仕活動や行事運営を担う自治会ですので、年間を通して非常に忙しい活動内容となりましたが、関係者の方々とは「取り組むなら楽しもう」という意識のもと、精一杯の活動が行えたと思います。

宮山地域には神社参拝が多くなる時期の渋滞や、ごみの問題など、解決すべき課題は未だ残っていますが、活動にご理解ご協力をいただける関係者の皆様と共に今後も対応していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

晩秋の町内散策

令和7年度県営寒川もくせいハイツ第二自治会長 竹田智一

自治会とニコニコクラブ(老人会)が共催し、「晩秋の町内散策」を令和7年11月6日に開催しました。当日は天候に恵まれ、秋晴れとなりました。

ニコニコクラブの高齢者を中心に17名の参加があり、

散策のコースは集会所～さむかわ中央公園～県営水道記念館～寒川学校給食センター～寒川神社～集会所というコースになりました。午前9時頃に集会所を出発し、30分ほど歩いて中央公園に到着し、休憩を挟みました。水道記念館を見学した後は給食センターで施設見学と給食の試食を行いました。参加者の皆さんも美味しかったと好評の給食は、町の子供達達の毎日の楽しみになっているのではないのでしょうか。

午後には寒川神社に到着しましたが、平日ということもあり、境内は非常に静かでした。本殿奥の神嶽山神苑



に入園し、池泉回遊式の日本庭園を散策後、茶屋で抹茶とお菓子を楽しむ和やかな時間を過ごしました。

午後2時頃には寒川神社を後にし、帰路につきました。午後2時30分には全員無事に帰宅し、充実した散策となりました。

高齢化が進む現代では、高齢者の社会参加が課題とされていますが、自治会はこのような企画に高齢者が参加できるよう、継続して取り組んで参ります。

令和7年度の活動報告

令和7年度新橋アパート自治会長 松本優

新橋アパートでは令和6年度より建て替え工事が始まりました。昭和51年度に建設された新橋アパートは県営住宅であり、町民生活の安定と社会福祉の増進に寄与しています。令和8年度に建て替え工事完了予定ですが、それまで、自治会活動を縮小して行う形となっています。新たな団地に期待しつつ、自治会活動を再開できる日を楽しみにしております。

自治会活動が再開された際は、皆様のご協力をいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。



自治会に加入しませんか／

町内には22の自治会があります。自治会では、住民の生活に欠かせない活動として、防災活動、避難行動要支援者支援、清掃活動、防犯活動、住民同士の交流が深まる各種行事や高齢者ふれあいサロンなどを実施しています。

自治会への加入については、お住まいの自治会か寒川町役場町民協働課へお問い合わせください。右の二次元コードからも電子申請で加入手続きができます。



自治会 マップ



自治会	住 所
田端自治会	田端
一之宮東自治会	一之宮 1丁目、一之宮 8～9丁目、中瀬
一之宮西自治会	一之宮 2～8丁目
一之宮北自治会	一之宮 1～5丁目
一之宮ソフィア自治会	一之宮 7丁目（一之宮ソフィア茅ヶ崎内）
中瀬自治会	一之宮 1丁目、中瀬
筒井自治会	中瀬
大曲自治会	大曲 1～4丁目
岡田東自治会	岡田、岡田 3～5丁目、岡田 8丁目
岡田西自治会	岡田、岡田 1～3丁目、岡田 5～6丁目
新町自治会	一之宮 1～2丁目、岡田、岡田 1丁目、岡田 3丁目、小谷、宮山
越の山住宅自治会	岡田 8丁目

自治会	住 所
岡田もくせいハイツ自治会	岡田 7丁目（寒川もくせいハイツ内）
県営寒川もくせいハイツ第二自治会	岡田 7丁目（寒川もくせいハイツ内）
菅谷台自治会	岡田 7丁目
大蔵自治会	岡田、岡田 7丁目、大蔵、小谷、小谷 1丁目
小谷自治会	岡田、岡田 5～7丁目、大蔵、小谷、小谷 1～4丁目
小動自治会	小動
宮山自治会	岡田、小谷、宮山
新橋アパート自治会	宮山（新橋アパート内）
宮山南部自治会	一之宮、宮山
倉見自治会	倉見